

「令和4年度のみみょうの保育を振り返る」

新型コロナウイルスの感染は、拡大と縮小を繰り返しながらではありますが、「WITHコロナ」の局面を迎えつつあります。そうした中、国は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げることなどを決定しました。また、広島市からは、卒園式については卒園児や保育者のマスク着用は求めないという通知がありました。ついては、子どもの健全な発達という観点から、みみょうでは今後、保育者等のマスクの着用については、基本、マスクの着用は求めないこととしますが、感染者が出た場合等については、その都度判断します。なお、保護者の皆様については、5月8日までは引き続き、マスクの着用をお願いします。

さて、令和4年度も残すところあと1か月となりました。この1年の保育を振り返りながら、来年度に向けて、どうすれば今よりよりよい保育になるのかを話し合っているところです。保育とは、子どもたち一人ひとりを主体として受け止め、主体として育てていく営みであり、子どもたちを「受け止め」「認め」「支え」「誘い」「導き」「教える」という行為ですが、すぐに結果が見えるといったものではありません。だからこそ、指導計画をつくり、こういう子どもに育てほしいという願いとともに、よりよい保育を実践するため計画を立てて保育を実践しています。

保育者は、この指導計画をもとに、ただ漫然と保育をするのではなく、今日の保育はこれでよかったのか、もっと違った保育のやり方があったのではないか、「実践しつつ考え、考えつつ保育」することを繰り返しています。同時に、保育にBestはないと思っています。GoodをBetterに、betterがBestのなるように、常に弛まない努力を繰り返し重ねることが、保育の質向上につながり、その結果が、子どもの主体を大切にしたい保育になると考えています。

先日は、お忙しい中、保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。自分たちの保育を振り返り改善していくにあたっては、保護者の皆様のご意見は大変参考になります。アンケート結果からは、多くの保護者の皆様からみみょうの保育実践について概ねよいという評価をいただきました。その結果に安堵すると共に皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。しかし一方で、園だよりやクラスだよりに園の方針がわかりやすく書かれていない。コロナ渦ではあったが行事の実施について不満がある。給食の内容（朝のおやつが毎日いりこは納得できない、1歳児に揚げ物はどうかなど）に不満がある。あるいは、子育ての悩みを職員があまり聞いてくれない。保育者の言葉遣いや対応に不満がある。など改善を要望するご意見もありました。

いずれのご意見も、コロナ渦ではありましたが、保護者の皆様とのコミュニケーション不足が一番の問題だと思っています。また、参観等が少なかったため、園の保育がブラックボックスになっていたのだらうと反省しているところです。それらご意見に対し、参観などの機会を増やすとともに、改善すべきことについては早急に対応を検討してまいります。特に、子育ての悩みを職員があまり聞いてくれないというご意見については、あらためて職員教育にいかしてまいります。

4月にきりん組さんの多くの子どもたちは、第二みみょうこども園に進級してまいります。ご心配・ご不安もあろうかと思いますが、どの子も大切な「みみょうっ子」です。これからも引き続き見守ってまいります。

進級まで残り僅かとなりましたが、一日一日を大切にしていきたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。

みみょう保育園 園長

保護者アンケートの結果（有効回答36/42人（きょうだいがいる場合は長子のみ回答）

Q1：お子さんは毎日喜んで登園していますか	<ul style="list-style-type: none"> ■ そう思う—64% ■ どちらかといえば〃—36%
Q2：当園では「感謝と思いやりのある自主的な行動のとれる子に」という保育理念のもと、自らが「何かをしたくなる」という子どもの主体性を育てていきたいと考えています。このため、子どもに愛情を持って接しながら、子どもがたくさんのあそびや、さまざまな経験をしながら成長していく保育を目指しています。保護者の皆様は、当園がこのような方針で保育を行っていると思われるですか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ そう思う—67% ■ どちらかといえば〃—33%
Q3：当園の「園だより」や「クラスだより」には、当園の保育方針が、わかりやすく表現されていると思われるですか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ そう思う—75% ■ どちらかといえば〃—22% ■ あまり思わない—3%
Q4：当園では、保育参観や行事などを通じて、保護者の皆様に、当園の保育内容をご理解いただき、子育てについて一緒に考えていきたいと考えており、今年度もコロナ禍の中で、できる限り行事を開催するように努めています。保護者に皆様は、当園の行事の開催状況について、どのように感じていらっしゃいますか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 満足—64% ■ ほぼ満足—31% ■ 少し不満—5%
Q5：当園では、乳幼児期の成長・発達を大切にしたい給食の提供に心がけており、献立内容をキッズノートで配信しています。当園の給食の内容について、どのように感じていらっしゃいますか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 満足—64% ■ ほぼ満足—31% ■ 少し不満—5%
Q6：子どもは保育の中で、噛みつきやおもちゃの取り合い、「押した、押さない」などのけんかを繰り返しながらも、友だちと遊ぶ楽しさ、みんなと一緒に過ごすうれしさを体験し、学んでいます。当園では成長の過程におけるけんかやけがは、乳幼児期の子どもの成長の通過点だと考えています。危ないからこれもダメ、あれもダメでは健全な心と身体の発達は育まれません。口内の怪我や噛みつき・ひっかきなどは、多くの子どもと過ごす保育の中で起こり得ることと考えており、縫合やレントゲンを使用するような重大なけがの場合を除き、保護者に皆様への報告はお迎える時に行っています。こうした当園の方針について、どのように感じていらっしゃいますか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 満足—75% ■ ほぼ満足—25%
Q7：子どもの育ちや発達などの過程で起こる保護者の皆様の子育てに関する悩みについて、職員は相談にのったり、しっかりとお話を聞いていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ よく聞いてくれる—67% ■ まあ聞いてくれる—22% ■ あまり聞いてくれない—5%
Q8：当園では、園でのあそびや生活の様子、子どもの成長などを、きつノートやドキュメンテーションなどの掲示物を通じて発信するとともに、職員から直接、保護者の皆様にお伝えするよう努めています。職員は園内での子どもの様子を、保護者の皆様にわかりやすくお伝えしていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ わかりやすい—83% ■ まあわかりやすい—17%
Q9：子どもや保護者の皆さまに対する職員の言葉遣いや対応について、満足されていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 満足—89% ■ ほぼ満足—8% ■ 少し不満—3%